

第 35 回 秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会 開催要項

1. 大会名 第 35 回 秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会 兼
第 49 回 関東少年アイスホッケー大会神奈川県予選会
2. 主催 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
3. 主管 KIHf 競技本部小中女子競技委員会 普及委員会
4. 後援 相模原市スケート協会
5. 開催期日 2023(令和 5)年 10 月 21 日(土)~10 月 22 日(日)
6. 会場 相模原市 銀河アリーナ (相模原市中央区弥栄 3-1-6 淵野辺運動公園内)
7. 参加資格 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
[少年] に 2023 年度登録をしているチーム及び選手と役員
注 1 大会参加チームの選手・役員は「日ア連 Face-Off システム」により
2023 年 10 月 13 日までに県連宛到着したものを有効とし、大会出場を認める。
注 2 大会参加費および日ア連登録費未納チームは本大会については失格とする。
失格となったチームは第 35 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会
兼第 49 回関東少年アイスホッケー大会神奈川県予選会に参加資格を有しない。
注 3 県内 [少年] 登録チームは所属する選手について、大会期間中は県内チーム間での
移籍は原則認めない。
注 4 審議委員会に於いて出場停止等処分を受けたチームに所属した者は
たとえ他チームに移籍しても当該処分が終了するまでは、同処分が継承される。
注 5 不参加の連絡は、[info] の後に「@kihf.net」まで mail 連絡する事。
8. 参加チーム 【小学生高学年の部】
新横浜ジュニア、ヨコハマスターズ、アイリズ、リトルペンギンズ
【中学生の部】
新横浜ジュニア、ヨコハマスターズ、アイリズ、LP/BB 合同
9. 参加申込 選手登録は 35 名以内、ベンチ入り役員登録 10 名以内、
その他役員登録 4 名以内とする。
2023 年 10 月 11 日(水)までに、所定の書式において申込みを完了させる事。
10. 参加費 クラス毎に別途設定した参加費を下記口座へ
2023 年 10 月 13 日(金)までに振り込むこと。
なお期日までに入金確認の取れないチームは出場を認めない。
振込先 : 横浜銀行 本店営業部 普通口座 6097936
神奈川県アイスホッケー連盟
11. 競技規則 下記に記載するローカルルールを除き原則として
国際アイスホッケー連盟 (IIHF) 国際競技規則に基づく。
【ローカル・ルール】
 - a. 試合日程表の左側チームを仮ホームチームとし、ベンチは本部席より見て左側になる。
 - b. ホームの決定は、試合前のパックスで決定する。(仮ホームが表裏を選択する)
 - c. ベンチには、GT2 名・スケーター 20 名の計 22 名、役員 8 名まで入る事が出来る。
 - d. ユニフォーム・ストッキングは同一のもの、ヘルメット・パンツは同色のもので揃える事。
ただし、合同チームの場合は、最低限ユニフォームとストッキングは同一のものとする。
レフェリーの判断により、ベスト着用のみとする場合もある。
 - e. 参加チームはスポーツ安全保険もしくは同等の補償の保険に加入しなければならない。
 - f. オールメンバー表は試合開始 20 分前までにオフィシャルへ提出すること。
 - g. タイムスケジュールの試合開始時間は、目安の時間としています。

前の試合が早く終わった場合は最大 30 分前倒しで試合を開始する場合があります。

12. 競技時間

【小学生高学年の部】

練習 5 分、各ピリオドロス込 20 分、インターバル 3 分で行う。タイムアウトはなし。
各試合終了 2 分前からストップタイムとする。

【中学生の部】

練習 5 分、各ピリオド正味 20 分、1 ピリオドインターバル 5 分。タイムアウトはあり。
2 ピリオド終了後に製氷作業(15 分間)あり。

試合中点数差が 7 点以上ついた場合は、次のフェイスオフよりその試合終了までランニングタイムにて行う。その場合、試合終了 2 分前からはストップタイムとする。

13. 順位

- a. 勝ち点制とし、勝ち点の多いチームから順位づける。
- b. 勝ち点は、勝ちチーム 3 点、引き分けには各 1 点を与える。
- c. 勝ち点が同一の場合、勝利数の多いチームを上位とする。
- d. 勝ち点と勝利数が同一の場合は、対戦結果の勝ちチームを上位とする。
- e. 対戦結果で順位がつかない場合は、総ペナルティータイム(1 試合当に換算)の少ないチームを上位とする。
- f. 総ペナルティータイムが同一の場合は、総得失点差、総得点の順とする。
- g. 小学生の成績 1 位から 3 位までのチームは、(10 月 4 日現在) 第 49 回関東少年アイスホッケー大会に参加資格を有する事とする。
- h. 中学生の成績 1 位と 2 位のチームは、(10 月 4 日現在) 第 49 回関東少年アイスホッケー大会に参加資格を有する事とする。

14. オフィシャル当番

- a. オフィシャル当番チームは、オフィシャルスコアキープとルールに精通した者でその任に当たり、責任持って終了させる。
- b. オフィシャル当番はスケート靴持参(6 名以上)で試合開始 30 分前に集合し、準備を開始すること。
- c. オフィシャル当番が遅刻・欠席・人数不足等によりその任務を履行できなかったと大会役員により判断された場合、審議委員会において罰則を科す。
- d. 罰則の範囲は不履行により再試合となった場合、その費用負担から無期限の出場停止までとする。また、試合終了後 10 分以内にゲームシートを完成させること。

15. レフェリー

小学生についてレフェリー 3 人制、中学生については、レフェリー 4 人制で行うことを原則とする。

16. スーパーバイザー

- a. ゲームを円滑に運営することを目的として、各ゲームにつき 1 名ずつ、スーパーバイザーを置く。
- b. スーパーバイザーは、ゲームの運営に関し、会場関係者・レフェリー・オフィシャルと協調あるいは指示を出しその任に当たる。
- c. スーパーバイザーは、オフィシャルチームから 1 名派遣する。

17. 試合中の傷害

試合中に傷害を負った選手は所定の用紙を持ってスーパーバイザーに届け出ること。
傷害に関するデータは医事委員会に報告され、用具やルール改善の基本資料として活用される。
試合中に傷害を負った選手に対しては、所属チームが責任を持って対処すること。
また、スポーツ傷害保険に各チーム個別に付保すること。

18. 懲戒委員会

委員長 : 中島 透
委員 : 伊藤 一, 内田 貴典, 佐々木 暁, ほか 1 名

19. その他

要項に記載されていない不測の事態が発生した場合は、KIH 競技委員会にて別途協議する。